

Belmont Intermediate School

2026 年 ERO 学校評価報告書

留学生の保護者向け日本語ガイド（英語原文レポートに基づく）

Education Review Office (ERO) School Report

2026 年 9 月 3 日

1. 保護者の皆さまにまずお伝えしたいこと

ERO（Education Review Office）は、ニュージーランドの学校を定期的に評価する政府機関です。今回の評価では、Belmont Intermediate は、生徒の学習成果と成長、学校の包摂性、リーダーシップ、授業、カリキュラム、生徒支援体制など、多くの重要な分野で非常に高い評価を受けました。

評価	ERO 評価	保護者向けの説明
生徒の学習成果	Excelling（優秀）	生徒は継続して高い学習成果を上げています。
生徒の学習の進み具合	Excelling（優秀）	ほぼすべての生徒が、学年に応じて期待される学習の進歩を遂げており、多くの生徒がそれ以上の進歩を示しています。
読解	Doing well（良好）	ほとんどの生徒が、学年相応に期待される水準に達しているか、それを上回っています。
作文	Doing well（良好）	多くの生徒が良好な学習成果を上げています。
数学	Doing well（良好）	ほとんどの生徒が、学年相応に期待される水準に達しているか、それを上回っています。
出席	Doing well（良好）	学校の出席率は、政府が定める80%の出席目標を上回っています。
学校生活への参加と帰属意識	Excelling（優秀）	すべての生徒が参加し、成功できる包摂的な環境を整えています。
リーダーシップ	Excelling（優秀）	学校のリーダーシップチームは、高い期待を掲げ、協働を大切にす

		る文化を育みながら、学校の発展を進めています。
授業	Excelling (優秀)	授業の質が高く、読解・作文・数学の学習成果の向上につながっています。
カリキュラム	Excelling (優秀)	幅広く充実したカリキュラムを提供し、基礎的な学習を大切にしています。
評価	Excelling (優秀)	生徒に関するデータを活用して、授業や生徒への支援を改善しています。
追加の支援が必要な生徒	Excelling (優秀)	生徒一人ひとりのニーズを早期に把握し、適切な支援を提供しています。
学校改善	Excelling (優秀)	学校は根拠に基づいて計画を立て、継続的な改善を進めています。
学校理事会	Excelling (優秀)	学校理事会は、学校の方向性や生徒の学習成果・ウェルビーイングを重視し、学校運営を支えています。

ERO の評価は、Excelling (優秀) → Doing well (良好) → Working towards (改善に向けて取り組み中) → Improvement required (改善が必要) の順で理解できます。今回の報告書では、Working towards または Improvement required と評価された主要分野はありません。

2. Belmont Intermediate はどのような学校ですか

Belmont Intermediate は、オークランドのノースショアにある Devonport Peninsula 地域の生徒を対象に、Year 7 と Year 8 の教育を行う男女共学の中学校 (Intermediate School) です。学校のビジョンは「Leading excellence in intermediate school education (中等教育前期段階の教育をリードし、卓越性を追求する)」です。

- 学校の価値観：Manaaki | 尊重、Hiranga | 卓越、Tū whakaiti | 謙虚、Kaha | 勇気、Auahatanga | 創造性、Ngākau tapatahi | 誠実・正直
- 学校の種類：男女共学の Intermediate School
- 学年：Year 7–8
- 生徒数：630 名 (ERO 報告書による)
- 2026 年 ERO 評価日：2026 年 9 月 3 日

3. ERO はどのような点を評価しますか

ニュージーランドの公立学校および公立統合学校は、少なくとも 4 年に 1 回、ERO による評価を受けます。ERO は、生徒・保護者・教職員・学校理事会への聞き取り、授業の観察、生徒の学習成果に関するデータ、学校の計画など、さまざまな情報をもとに学校を評価します。

- 生徒の学習成果と成長（読解、作文、数学など）
- 生徒の学校生活への参加と帰属意識
- 公平性（Equity）
- 出席
- リーダーシップと学校改善
- カリキュラムと授業の質
- 評価（Assessment）
- 追加支援が必要な生徒への支援
- 学校理事会とガバナンス
- 生徒の健康と安全

4. 生徒の学習成果と成長

学習成果 — Excelling（優秀）

生徒は継続して高い学習成果を上げています。読解と数学では、ほとんどの生徒が学年相応に期待される水準に達しているか、それを上回っています。作文をはじめ、ほかの学習分野でも、多くの生徒が良好な成果を上げています。

学習の進歩 — Excelling（優秀）

ほぼすべての生徒が、学年相応に期待される進歩を遂げており、多くの生徒はそれを上回る伸びを示しています。学校は生徒の学習データを継続的に確認・分析し、追加の支援が必要な生徒を早期に把握しています。

読解・作文・数学

- 読解：ほとんどの生徒が学年相応に期待される水準に達しているか、それを上回っており、政府の目標も上回っています。
- 作文：多くの生徒が良好な学習成果を上げています。
- 数学：ほとんどの生徒が学年相応に期待される水準に達しているか、それを上回っており、政府の目標も上回っています。

出席

学校の出席率は、政府が掲げる「定期的な出席率 80%」の目標を上回っています。学校では出席管理計画（Attendance Management Plan）に基づいて出席状況を定期的に確認し、欠席につながる要因への対応にも取り組んでいます。

5. 生徒の安心感、学校生活への参加と帰属意識

ERO は、Belmont Intermediate が、すべての生徒が学校生活に参加し、力を発揮できる包摂的な環境を整えている点を高く評価しました。学校は学習の妨げとなる要因を早期に把握して必要な支援を行い、生徒の心身の健康や安心感（ウェルビーイング）を継続的に確認する仕組みを整えています。

- 生徒が学校生活に積極的に参加できる包摂的な環境を整えています。
- 生徒のニーズを定期的に把握し、必要に応じて迅速に支援します。
- 保護者や whānau（家族・親族など、本人を支える人々）との連携を大切にしています。
- 生徒のアイデンティティ、言語、文化を尊重し、学校生活に反映できるよう努めています。
- 生徒の声を聞き、学校生活に参加する機会を提供しています。

6. 学校のリーダーシップ、授業、カリキュラム

学校のリーダーシップ — Excelling（優秀）

学校のリーダーシップは、すべての生徒に公平な機会を保障し、優れた成果につなげるうえで非常に効果的です。学校のリーダーは改善に向けた明確な方針を示し、教職員が協力し合い、高い目標と責任を共有する文化を育んでいます。また、生徒の学習データを活用し、意思決定や資源配分、授業・評価の改善に役立っています。

授業 — Excelling（優秀）

授業は一貫して質が高く、計画的に進められています。教師は学習目標を明確に示し、手本を見せながら段階的に練習させ、理解度を確認してフィードバックを行うことで、生徒の学びを深めています。生徒自身が学習目標や自分の進歩を理解し、振り返ることができるようにも支援しています。

カリキュラム — Excelling（優秀）

カリキュラムは計画的に構成され、生徒のニーズに対応しています。幅広い学習分野で充実した学習機会を提供するとともに、特にリテラシー（読解・作文）や数学など、基礎となる学力の育成を重視しています。

7. 学習評価と一人ひとりに応じた支援

評価 — Excelling（優秀）

教師は信頼性の高い評価ツールや、学習の途中で理解度確かめる評価方法を用いて、生徒の進歩やニーズを把握し、次の学習を計画しています。また、生徒のデータを継続的に確認し、支援が必要な生徒を見つけるとともに、実施した支援の効果も検証しています。

追加支援が必要な生徒 — Excelling（優秀）

生徒一人ひとりのニーズを早期に把握し、小グループでのプログラムや個別の支援計画、必要に応じた専門機関との連携を通して、適切な支援を行っています。保護者や whānau、専門職員、外部機関とも協力し、継続性のある支援につなげています。

8. 留学生プログラムに関する ERO の評価

ERO の報告書によると、Belmont Intermediate では、留学生の生活面・学習面を支える体制（pastoral care）が整えられ、適切に運用されています。関連する手順も文書化され、定期的に見直されています。

- 学校は Education (Pastoral Care of Tertiary and International Learners) Code of Practice 2021 の署名校です。
- 学校は Code of Practice の各要件を遵守していることを確認するため、毎年自己評価（self-review）を実施しています。
- ERO 評価時点では、19 名の留学生が在籍しており、交換留学生はいませんでした。
- 留学生は学校のすべての活動に参加しています。
- 入学初期の学校生活への適応を支援します。
- インターナショナル・スチューデント・ディレクターが、保護者や指定保護者（Designated Caregiver）と定期的に連絡を取り合います。
- 英語学習が必要な生徒には継続的な英語学習支援を提供します。

留学生保護者の皆さまにとって重要なポイント：ERO は、留学生が学校コミュニティの一員として受け入れられており、入学初期の適応、保護者・指定保護者（Designated Caregiver）との連絡、英語学習支援など、継続的な生活・学習面の支援体制が整っていることを確認しました。

9. 学校運営、安全、法令の遵守

ERO は、学校が関連する規則や法的要件を満たしていることを確認しました。学校理事会（Board）は、学校の将来の方向性、生徒の学習成果、ウェルビーイングを重視し、学校のリーダーシップチームと連携して学校運営を支えています。

	ERO
Board administration (理事会の運営・管理)	Yes / 適合
Curriculum (カリキュラム)	Yes / 適合
Attendance (出席)	Yes / 適合
Health, safety and welfare (健康・安全・福祉)	Yes / 適合
Personnel management (人事管理)	Yes / 適合

10. 今後の改善に向けて

ERO は、どの学校にも継続的な改善が必要であり、Excelling（優秀）と評価された学校も、さらに発展していくことが大切だとしています。Belmont Intermediate に示された今後の取り組みは、何か問題があるという意味ではありません。現在の強みを生かしながら、生徒の学習成果をさらに高めるためのものです。

ERO	
作文指導と評価の一貫性をさらに高める	作文の学習成果を高め、授業と評価の一貫性を強化するとともに、生徒グループ間の学習の進歩をより公平にする
文化に配慮した教育とデータ活用をさらに強化	Māori の生徒が自身のアイデンティティと所属意識を大切にしながら成功し、ウェルビーイングを高める
生徒に関するデータや評価結果を活用し、学校改善の効果を適切に検証する	各支援プログラムや教育方法の効果をより明確に確認し、必要なものを維持・改善する

11. 学校基本情報（ERO 報告書による）

項目	内容
学校の種類	Intermediate School / 男女共学
学年	Year 7–8
生徒数	630 名
生徒構成	New Zealand European/Pākehā 46%、Asian 26%、Other European 11%、Māori 8%
Equity Index (EQI)	374 — ERO によると、生徒が社会・経済的な障壁を経験する程度を示す指標であり、学校の教育水準や学校の成果を示すものではありません。
前回の ERO 報告書	Profile Report 2022
2026 年 ERO 報告書	2026 年 9 月 3 日

12. 留学生の保護者の皆さまへ：要点まとめ

今回の ERO 評価では、Belmont Intermediate は、生徒の学習成果と成長、授業の質、カリキュラム、学校生活への参加と帰属意識、リーダーシップ、生徒への支援、学校改善の仕組みについて、非常に高く評価されました。

- 学習成果と学習の進歩：Excelling（優秀）
- 学校生活への参加と帰属意識：Excelling（優秀）
- 学校のリーダーシップ：Excelling（優秀）
- 授業とカリキュラム：Excelling（優秀）
- 評価と生徒支援：Excelling（優秀）

- 出席・読解・作文・数学：Doing well（良好）
- 留学生：学校活動に参加し、入学初期の適応、保護者との連絡、英語学習支援が提供されています。
- ERO は、学校が今後も生徒の学習成果をさらに向上させていくことができると判断しています。

出典：Education Review Office, Belmont Intermediate – School Report（2026 年 9 月 3 日）。本書は、留学生の保護者の皆さまに内容を分かりやすくお伝えするための非公式な日本語訳・要約版です。正式な内容は、ERO の英語版レポートをご確認ください。